



<50周年シンボルマーク>

<報道関係各位>

2007年10月30日

## ピジョン設立 50 周年 ピジョン美和の森(茨城・常陸大宮市)で全社員が記念植樹

今年、設立 50 周年のピジョンは、10 月 15 日に「ピジョン美和の森」(茨城県常陸大宮市美和地区)にて、当社、取締役最高顧問の仲田洋一、代表取締役会長の松村誠一、代表取締役社長の大越昭夫をはじめ、国内外の事業所から全社員約 400 名が集まり、記念植樹を行いました。

この記念植樹は、ピジョンが 21 年間開催してきた育樹キャンペーン活動を全社員で経験、共有し、未来の子どもたちに森林を残すために実施したものです。

ピジョン株式会社(本社: 東京都中央区)は、赤ちゃんの誕生を記念して、親子の一生の思い出作りと、次世代の子どもたちへの森林保護を目的に、1987 年から毎年、「ピジョン美和の森」にて、生まれた赤ちゃんとその家族を対象に育樹キャンペーンを開催しています。このキャンペーンには、21 年間で 8 万 5 千人もの赤ちゃんが参加しました。

ピジョンは、今後も荒地の植樹地(面積 90ha)を、90 年かけて、常陸大宮市役所、美和木材協同組合、地元自治会等の協力を得ながらナラ・クヌギなどの広葉樹を育てて綺麗な森にしたいと考えています。植樹をしてきた家族の思い出の場、ホテルの舞う憩いの場、山菜やキノコが採れ、小動物や小鳥も訪れる楽しい場、そして地元の方との交流の場として、この森を守り続けます。



「ピジョン美和の森」にて記念植樹する当社、代表取締役会長の松村誠一（中央左）、代表取締役社長の大越 昭夫（中央右）



国内外の事業所から全社員約 400 名が集まり、記念植樹を実施